



## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: **06070079 A**(43) Date of publication of application: **11.03.94**

(51) Int. Cl. **H04N 1/00**  
**H04N 1/44**

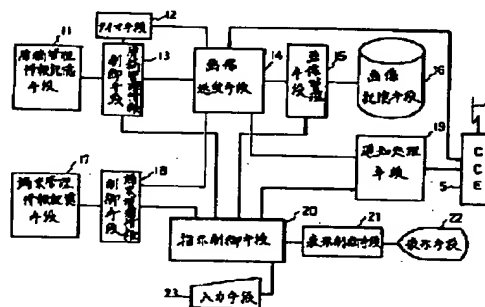
(21) Application number: **04217568**(71) Applicant: **TOSHIBA CORP**(22) Date of filing: **17.08.92**(72) Inventor: **KARAKI MASATO**(54) **FACSIMILE STORE AND FORWARD EXCHANGE**

## (57) Abstract:

**PURPOSE:** To prevent imprudent deletion of picture data by outputting a deletion instruction when there is a prescribed input and deleting the picture data when a permission to read the picture data relating to the deletion instruction only to a prescribed destination is added.

**CONSTITUTION:** Document management data such as the destination and the password, etc., of the data received from a line 7 through a CCE 5 by a picture transmission/reception means 14 are stored in a document management information storage means 11 and the picture data are stored in a picture storage means 16 respectively. Thereafter, when the instruction of the deletion of the picture data is inputted from an input means 23, an instruction control means 20 discriminates whether or not to permit the deletion based on the document management data of the picture data stored in the means 11. At this time, when it is permitted and the means 23 performs the prescribed input, the means 20 deletes the picture data through a picture management means 15 from the means 16. Thus, the pressure of the storage area of the picture data is prevented and the imprudent deletion is prevented.

COPYRIGHT: (C)1994,JPO&amp;Japio



(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平6-70079

(43)公開日 平成6年(1994)3月11日

(51) Int.Cl.<sup>5</sup>

識別記号

室内整理番号

FI

### 技術表示箇所

H 0 4 N 1/00

104 · Z · 7046-5C

1/44

**2109-5C**

審査請求 未請求 請求項の数 2 (全 11 頁)

(21)出題番号

特願平4-217568

(22)出題日

平成4年(1992)8月17日

(71)出願人 000003078

株式会社東芝

神奈川県川崎市幸区堀川町72番地

(72)発明者 唐木 正人

東京都日野市旭が丘3丁目1番地の1 株

式会社東芝日野工場内

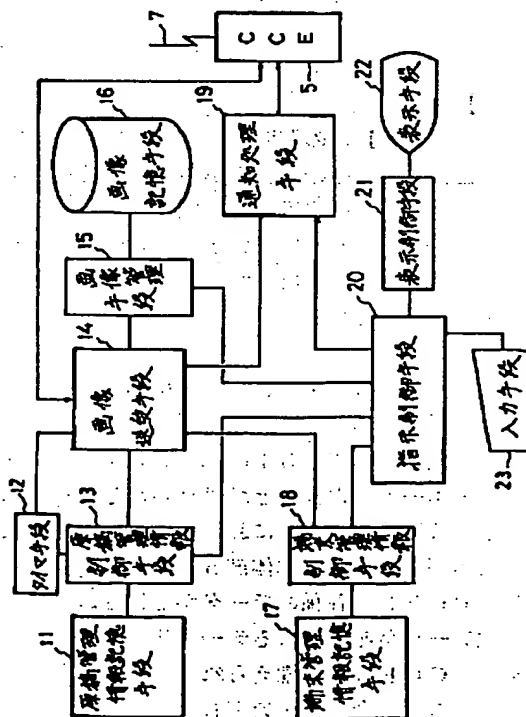
(74)代理人 弁理士 則近 憲佑

(54)【発明の名称】 ファクシミリ蓄積交換装置

(57) 【要約】

【目的】 本発明にかかるファクシミリ蓄積交換装置は、親展通信にかかる画像データの削除が可能である。

【構成】本発明にかかるファクシミリ蓄積交換装置は、送られてきた画像データが記憶される画像記憶手段と、この画像記憶手段に記憶された画像データが所定の宛先にのみ読み出されることの許可情報が記憶される原稿管理情報記憶手段と、情報の入力に用いられる入力手段と、この入力手段から画像データの削除の指示が入力された場合、当該画像データが所定の宛先にのみ読み出されることの許可が付されているかについて前記原稿管理情報記憶手段の情報に基づき判定し、当該許可が付されている場合には所定の入力がなされた場合に当該画像データの削除指示を与える指示制御手段とを備える。



1

## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 送られてきた画像データが記憶される画像記憶手段と、

この画像記憶手段に記憶された画像データが所定の宛先によりのみ読み出されることの許可情報が記憶される原稿管理情報記憶手段と、

情報の入力に用いられる入力手段と、

この入力手段から画像データの削除の指示が入力された場合、当該画像データが所定の宛先によりのみ読み出されることの許可が付されているかについて前記原稿管理情報記憶手段の情報に基づき判定し、当該許可が付されている場合には所定の入力となされた場合に当該画像データの削除指示を与える指示制御手段とを備えることを特徴とするファクシミリ蓄積交換装置。

【請求項2】 送られてきた画像データが記憶される画像記憶手段と、

この画像記憶手段に記憶された画像データが所定の宛先によりのみ読み出されることの許可情報が記憶される原稿管理情報記憶手段と、

情報の入力に用いられる入力手段と、

この入力手段から画像データの削除の指示が入力された場合、当該画像データが所定の宛先によりのみ読み出されることの許可が付されているかについて前記原稿管理情報記憶手段の情報に基づき判定し、当該許可が付されている場合には所定の入力となされた場合に当該画像データの削除指示を与える指示制御手段と、

この指示制御手段から画像データの削除指示が出された場合に、該当の原稿管理情報を削除履歴情報に変換して前記原稿管理情報記憶手段に記憶しておく原稿管理情報制御手段とを備えることを特徴とするファクシミリ蓄積交換装置。

## 【発明の詳細な説明】

## .00011

【産業上の利用分野】 この発明は、送られてきた画像データを一時蓄積して、その後、指示されている宛先に配信するファクシミリ蓄積交換装置に関するものであり、更に詳しくは、いわゆる親展扱いとして画像データを所定の相手にのみ読みだし可能とするファクシミリ蓄積交換装置に関するものである。

## 【0002】

【従来の技術】 従来のファクシミリ蓄積交換装置を用いたシステムを図8に示す。このシステムでは、ファクシミリ蓄積交換装置の本体部51には、CRTディスプレイ装置とキーボード入力装置とが備えられるデータ入出力端末52が接続され、ここにおいてデータの入力及びデータの表示がなされる。本体部51には、装置全体を制御するCPU53、各種のデータが記憶されるメモリ54、画像データが記憶されるデータディスク55、通信制御を行うCCE56が備えられている。CCE56は複数の回線57を介して公衆網50に接続されてい

2

る。また、公衆網50には、端末であるファクシミリ装置A、B、C、D・・・が接続されている。

【0003】 上記のシステムにおけるファクシミリ蓄積交換装置51には、親展通信を実行するプログラムが備えられておりこれに基づき以下のように動作がなされる。まず、データ入出力端末52から、各端末の識別情報(ID)、各端末の電話番号情報、各端末の通信サービス情報(親展通信を行う端末であること等を示す情報)が入力されメモリ54に登録される。

10 【0004】 このような状態のファクシミリ蓄積交換装置51に対し、ファクシミリ装置A(ID=100)が親展通信にかかる画像データを送信して登録し、ファクシミリ装置B(ID=101)がこれを読み出す場合について説明する。まず、ファクシミリ装置Aにおいて、図10(a)に示すように原稿がセットされ、続いて操作キーからファクシミリ蓄積交換装置(図では、S/F)51の電話番号、親展通信の原稿の登録を求める通信サービスコード、発信元ID、宛先ID、パスワードを入力しファクシミリ蓄積交換装置51の応答を待つ。

20 ここで、応答があると、原稿の読取りを開始し画像データを得て送信する。このような送信データを受けたファクシミリ蓄積交換装置51では、図11に示されるフローチャートのプログラムを起動し、送られてきた通信サービスコードが親展原稿の登録を求めるものであるかを検出し(201)、さらに、発信元ID、宛先IDからこれらの端末が親展通信を許可されているか(203)、パスワードが所定の桁数等であり正しいかを検出する(205)。いずれの条件をも満たしている場合には、データディスク55に親展箱(エリア)を確保し、送られてきた画像データを蓄積する(207)。以上の動作が図9のフェーズ1に示されている。

【0005】 ファクシミリ蓄積交換装置51は、次に、宛先IDに基づきファクシミリ装置Bに親展通信に係る原稿の着信があった旨の通知表を送信して待機する(図9フェーズ2)。そこで、ファクシミリ装置Bの該当者は、図10(b)に示すように、操作キーからファクシミリ蓄積交換装置(図では、S/F)51の電話番号、親展通信の画像データの読み出しを求める通信サービスコード、発信元ID(ここでは、ファクシミリ装置B)、パスワードを入力する。この送出を受けたファクシミリ蓄積交換装置51は、このデータを取り込み図12に示されるフローチャートのプログラムを起動する。即ち、通信サービスコードが親展通信の画像データ読み出しを求めるコードであるか(211)、発信元IDに相当する端末が親展通信を許可された端末であるか(213)、パスワードが桁数や蓄積されている画像データに対応しており正しいか(215)を検出する。これらの条件がすべて満たされるとデータディスク55の該当親展箱から画像データを読みだしファクシミリ装置Bへ送信する(217)。かかる動作が図9のフェーズ3に

示されている。

【0006】上記のファクシミリ装置Bに対する画像データの送信が正常に終了すると、ファクシミリ蓄積交換装置51は、該当の親展箱の画像データを削除すると共に発信元であるファクシミリ装置Aに対し送信完了を示す通知表を送信し（図9フェーズ4）、設定に応じて通信ジャーナルデータを作成してメモリ54に登録する。

【0007】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記の構成のファクシミリ蓄積交換装置によると、親展通信に係る画像データは宛先のファクシミリ装置が読み出さない限り蓄積されたままとなり、メモリ領域を圧迫する。即ち、パスワードを忘れたり、何等かの都合で読み出しを要さないことになると当該データが永久にメモリに残され、他の画像データの蓄積の障害となる欠点があった。

【0008】本発明は、上記のごとき従来のファクシミリ蓄積交換装置の問題点を解決せんとしてなされたもので、その目的は、親展通信に係る画像データが不必要に残されている場合にこれを削除して、他の画像データの蓄積領域を圧迫することを防止できるファクシミリ蓄積交換装置を提供することである。

【0009】

【課題を解決するための手段】そこで本発明では、送られてきた画像データが記憶される画像記憶手段と、この画像記憶手段に記憶された画像データが所定の宛先へのみ読み出されることの許可情報が記憶される原稿管理情報記憶手段と、情報の入力に用いられる入力手段と、この入力手段から画像データの削除の指示が入力された場合、当該画像データが所定の宛先へのみ読み出されることの許可が付されているかについて前記原稿管理情報記憶手段の情報に基づき判定し、当該許可が付されている場合には所定の入力となされた場合に当該画像データの削除指示を与える指示制御手段とを備えさせてファクシミリ蓄積交換装置を構成した。

【0010】

【作用】上記構成に係るファクシミリ蓄積交換装置によると、削除指示に係る画像データが所定の宛先へのみ読み出されることの許可が付されている場合には、所定の入力があることを条件として削除指示が出力され当該画像データの削除がなされ得ると共に、不用意な削除がそのまま実行されることもない。

【0011】

【実施例】以下、図面を参照して本発明の一実施例を説明する。図1には、本発明の一実施例に係るファクシミリ蓄積交換装置の構成図が示されている。CCE（通信制御装置）5は複数の回線7を介して公衆網に接続されている。CCE5には、画像送受手段14が接続され、画像データの送受にかかる処理が行われる。受信されたデータのうち発信元、宛先、パスワード等の原稿管理に

関するデータは原稿管理情報制御手段13へ与えられ、画像データは画像管理手段15へ与えられる。画像データには一通信毎に通信管理番号が付与され、この通信管理番号情報は原稿管理情報制御手段13、画像管理手段15へ夫々与えられる。原稿管理情報制御手段13には、タイマ手段12が接続され、受信時刻が付され図5に示される原稿管理テーブル42とされて原稿管理情報記憶手段11に記憶される。画像データは画像管理手段15によって画像記憶手段16に記憶される。画像データの読み出しの場合にはCCE5を介して与えられるパスワード等のデータ、または、タイマ割り込みによって発生する通信番号データに基づき原稿管理情報制御手段13に対応の原稿管理テーブル42を検索させて読み出させ、これに基づき画像管理手段15に対応の画像データを読み出させて送信の処理を行う。

【0012】通知処理手段19は、画像送受手段14の指示により図9のフェーズ2、フェーズ4で説明した通知表をCCE5を介して該当のファクシミリ装置へ送信する。

【0013】また、図1のファクシミリ蓄積交換装置にはCRTディスプレイ装置等の表示手段22、キーボード入力装置等の入力手段23が備えられている。表示手段22は表示制御手段21の制御のもとに情報の表示を行う。指示制御手段20は、入力手段23から入力されたデータを解析し、これに基づき各部に対して制御を行う。指示制御手段20には端末管理情報制御手段18が接続されていて、端末管理情報記憶手段17内のデータの管理を行っている。具体的には、入力手段23から端末管理情報の登録要求が入力されると、指示制御手段20は端末管理情報制御手段18に起動をかけ、次に入力される端末管理情報のデータを渡して端末管理情報記憶手段17に登録させる。図4には端末管理情報記憶手段17に登録された端末管理情報テーブル41が示されている。

【0014】図2には、指示制御手段20の詳細が示されている。指示制御手段20には、メニュー処理部31が備えられ電源のオンによりメニューの表示データを表示制御手段21に与え、対応の表示を表示手段22にて行わせる。この当初のメニューは、端末管理情報の処理か、原稿管理情報の処理かを選択させるものである。これらの処理のうち、いずれかが選択されると、対応する端末管理情報側処理部32、原稿管理情報側処理部33のいずれかが動作を開始する。端末管理情報側処理部32には、サーチ34、変更・削除35、登録36のプログラムが属している。一方、原稿管理情報側処理部33には、サーチ37、削除38、履歴管理39のプログラムが属する。サーチ34は所望の端末に係る情報（端末管理情報テーブル41）を検索するためのプログラム、変更・削除35は登録されている端末管理情報を変更しまたは削除するためのプログラム、登録36は端末管理

5

情報を新たに登録するためのプログラムである。

【0015】一方、サーチ37は原稿管理情報について、発信元、宛先、通信のサービス種別、蓄積されている時間等をキーとして原稿管理テーブル42を検索するプログラムである。削除38は、サーチ37により引き出された原稿管理テーブル42と対応する画像データとを削除するプログラムである。また、履歴管理39は削除38によって削除された原稿管理テーブル42に削除した旨等のデータを付加し削除履歴情報として残すと共に削除の旨を該当のファクシミリ装置に通知するよう通知処理手段19を制御するプログラムである。従って、入力手段23から所定の入力を行うことによって所望の親展通信にかかる画像データを的確に削除することが可能である。上記のプログラムはいずれも、処理結果や処理途中のデータを表示手段22に表示してオペレータによる確認を可能とする。以下、より具体的な例を用いて明する。

【0016】図3には、ファクシミリ蓄積交換装置の本体部1にデータ入出力装置6が接続され、本体部1のCCE5が複数の回線7を介して公衆網8に接続されたシステムが示されている。ここにおいて、データ入出力装置6は表示制御手段21、表示手段22及び入力手段23に相当する。本体部1にはCCE5の他、CPU2、メモリ3、データ保存ディスク4が備えられている。データ保存ディスク4は画像記憶手段16に対応する。メモリ3には端末管理ファイル3A、原稿管理ファイル3Bが備えられている。端末管理ファイル3Aは複数の端末管理情報テーブル41を含んでおり、原稿管理ファイル3Bは複数の原稿管理テーブル42を含んでいる。上記以外の各手段はCPU2がメモリ3のプログラムを用いて実現する。メモリ3には、図6、図7に示されるフローチャートのプログラムが格納されており、CPU2これらに基づき親展通信の原稿に係る画像データの蓄積処理、データ保存ディスク4の親展通信の原稿に係る画像データの削除処理を行う。

【0017】図3のシステムにおいては、データ入出力装置6から端末管理情報が入力され、指示制御手段20の制御によって、図3に示されるテーブル41が作成され端末管理ファイル3Aとされている。

【0018】ここで、回線7を介してCCE5に着信があり、CPU2に通知があると図6のフローチャートのプログラムが起動される。CPU2は、送られてきた通信サービスコードが親展原稿の登録を求めるものであるかを検出し(101)、さらに、発信元ID、宛先IDが端末管理ファイル3Aに登録されているか(102)及び、これらIDから対応の端末が親展通信を許可されているかを検出する(103)。次に、与えられたパスワードが所定の桁数等であり正しいかを検出する(104)。いずれの条件をも満たしている場合には、データ保存ディスク4に親展箱(エリア)を確保し、このとき、

6

当該画像データには通信管理番号が与えられる(105)。次に、送られてきた画像データが蓄積され、図5に示した原稿管理テーブル42を作成してメモリ3に蓄積する(106)。このとき図5のエリア43は付加されていない。

【0019】一方、電源投入によりCPU2は、図7のフローチャートのプログラムを起動し、データ入出力装置6にメニューを表示し(111)、入力がなされるのを待つ(112)。データ入出力装置6から入力があると、データの分析が行われ(113)、原稿削除の指示であるかを検出する(114)。原稿削除の指示であれば削除用の画面を作成してデータ入出力装置6へ与えて表示を行わせる(115)。ここに、削除用の画面とは、画像データの削除のルーチンにあること、削除の対象とする画像データを特定する入力を行う必要のあることの表示が含まれている。

【0020】続いて、データ入力を待ち(116)、データ入力がなされると分析を行う(117)。この入力には、削除の対象とする画像データを特定する入力であるから、通常は通信管理番号が入力されるが、サーチ37を用いて親展通信の原稿管理テーブル42を検索して、所定期間以上蓄積されているときに削除指示を入力することもできる。このようにして削除対象が入力されると、対応のデータが格納されているのかが検出され(118)、対応のデータがなければエラー表示をデータ入出力装置において行う(119)。対応のデータがあれば、その原稿管理テーブル42を表示データ化してデータ入出力装置6に表示させ削除して良いかのメッセージも表示する(120)。そして、入力を待ち(121)、削除の確認の入力であるかを検出する(122)。

【0021】上記で、確認が得られなければリターンし確認の入力があるとデータ保存ディスク4の対応画像データを削除し、また、表示した原稿管理テーブル42を削除する(123)。ここで削除した原稿管理テーブル42は蓄積にかかる画像データを管理するものとして無効にするのであって、消去せず、図5のエリア44を削除しエリア43を設けて削除の時刻を付加し履歴情報として残すと共に、削除の旨を通知表により発信元と宛先との少なくとも一方に送信して(124)リターンする。この通知表には原稿を特定する発信日時や枚数等が含まれ、他の例としては原稿の一部(先頭ライン等)を含める。

【0022】かくして、親展通信にかかる画像データの削除がなされ、かつ、削除の通知及び履歴情報が残される。従って、削除された画像データに関係する人(発信人、受信人)に対しても削除が明らかにされ、その後の問い合わせにも、データ入出力装置6からサーチ37による動作を行わせて、対応の履歴情報の検索・表示を行い、これに答えることができる。

【0023】

【発明の効果】以上説明したように、本発明によれば、削除指示に係る画像データが所定の宛先にのみ読み出されることの許可が付されている場合には、所定の入力があることを条件として削除指示が出力され当該画像データの削除がなされるようになるため、必要な場合の上記画像データの削除を可能にし、しかも、不用意な画像データの削除がなされることもない。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施例の構成図。

【図2】本発明の一実施例の要部構成図。

【図3】本発明の一実施例のブロック図。

【図4】本発明の一実施例のメモリテーブルを示す図。

【図5】本発明の一実施例のメモリテーブルを示す図。

【図6】本発明の一実施例の動作を説明するためのフローチャート。

【図7】本発明の一実施例の動作を説明するためのフローチャート。

【図8】従来例によるシステムの構成図。

【図9】親展通信の動作手順を示す図。

【図10】親展通信時に入力されるデータを示す図。

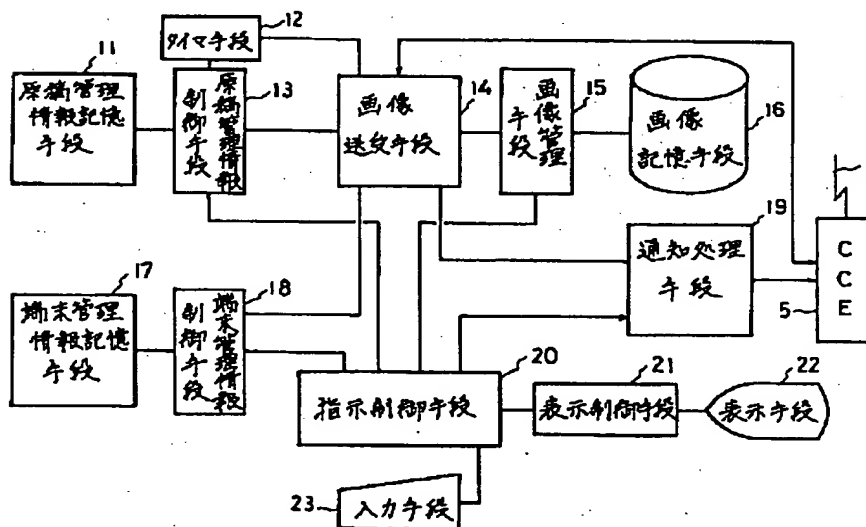
【図11】従来例の動作を説明するためのフローチャート。

【図12】従来例の動作を説明するためのフローチャート。

【符号の説明】

5	CCE	7	回線
11	原稿管理情報記憶手段	12	タイマ手段
13	原稿管理情報制御手段	14	画像送受手段
15	画像管理手段	16	画像記憶手段
17	端末管理情報記憶手段	18	端末管理情報制御手段
19	通知手段	20	指示制御手段
21	表示制御手段	22	表示手段
23	入力手段		

【図1】



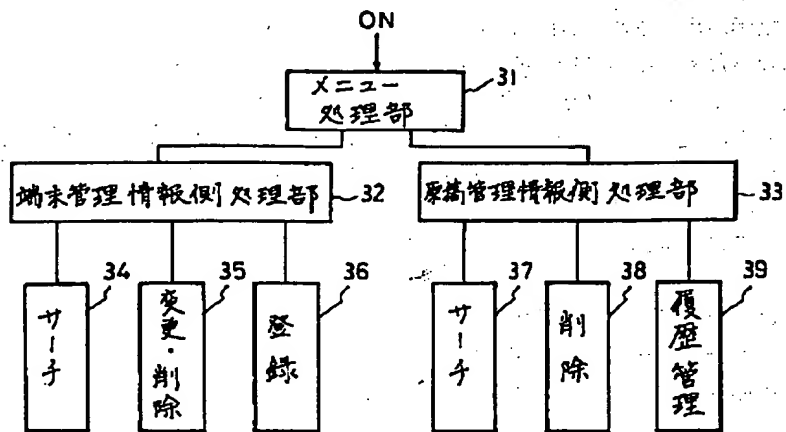
【図4】

情報部	データ部
端末ID番号	12345
端末電話番号	123-4567
親展通信属性	許可

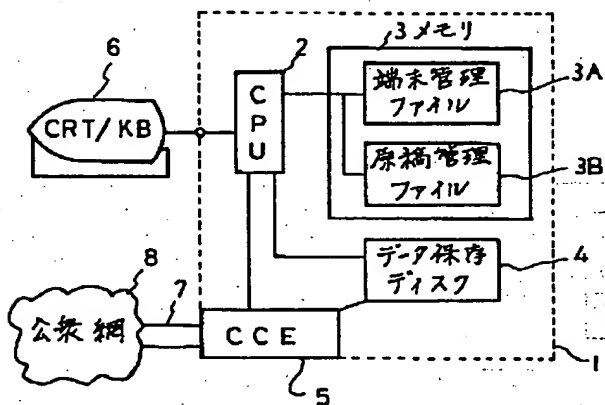
【図5】

情報部	データ部
発信元端末ID	12345
宛先端末ID	56789
通信種類	親展通信
パスワード	999
原稿管理番号	987654
配信状態	未配信
交付日時分秒	00△△xx
削除(配信)日時分秒	
通信管理番号	1112
原稿枚数	8

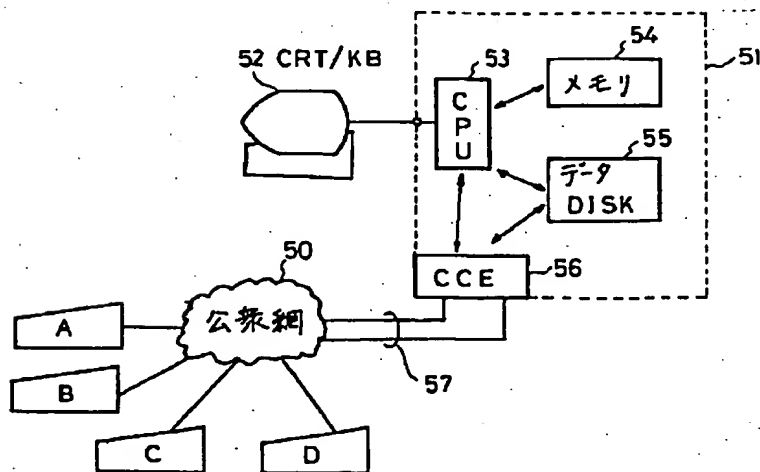
【図2】



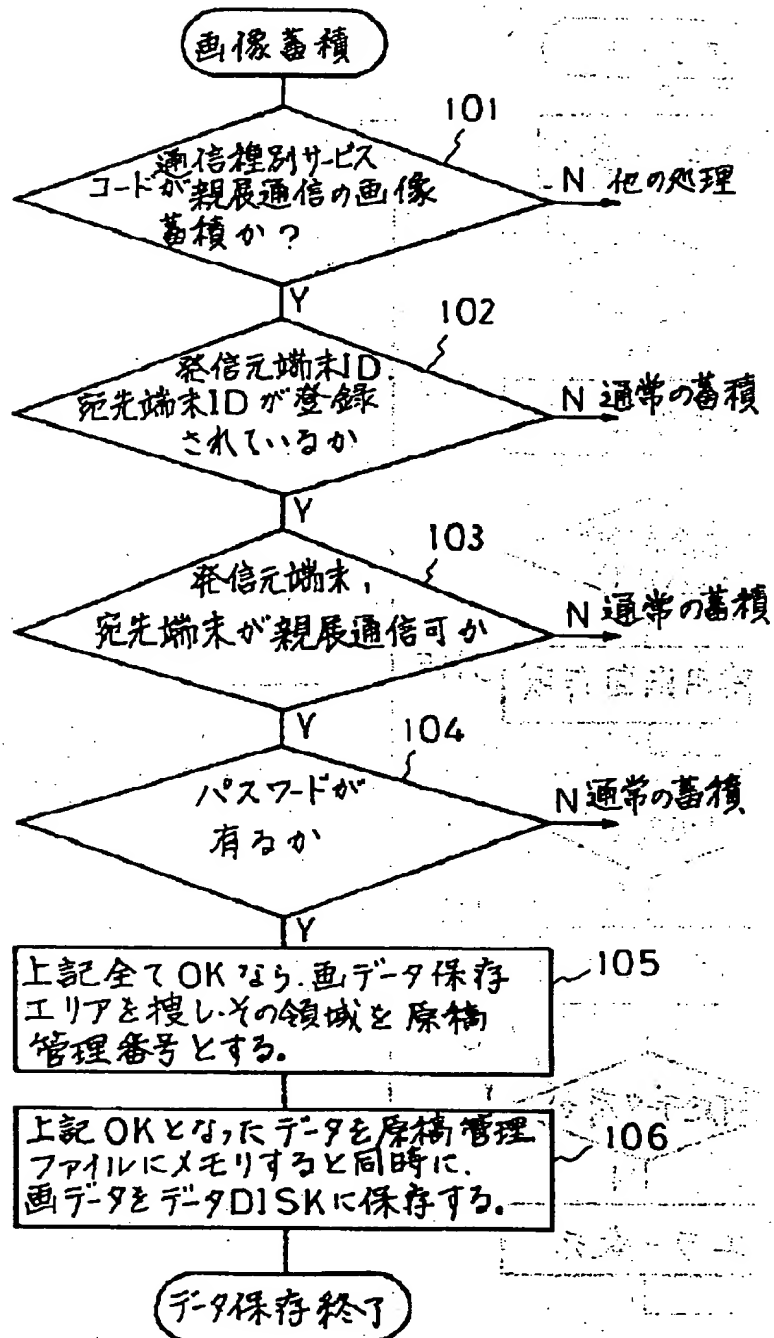
【図3】



【図8】

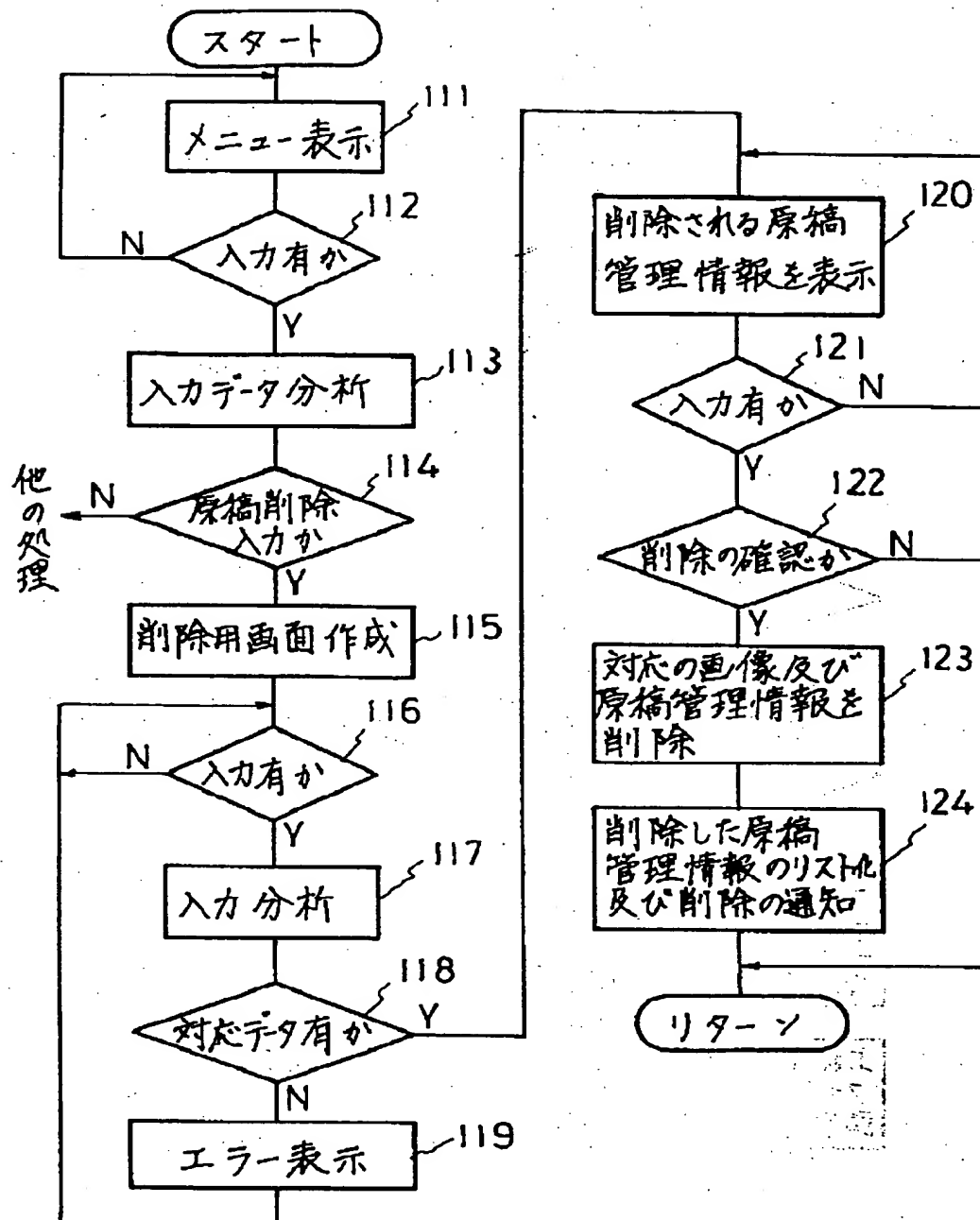


【図6】

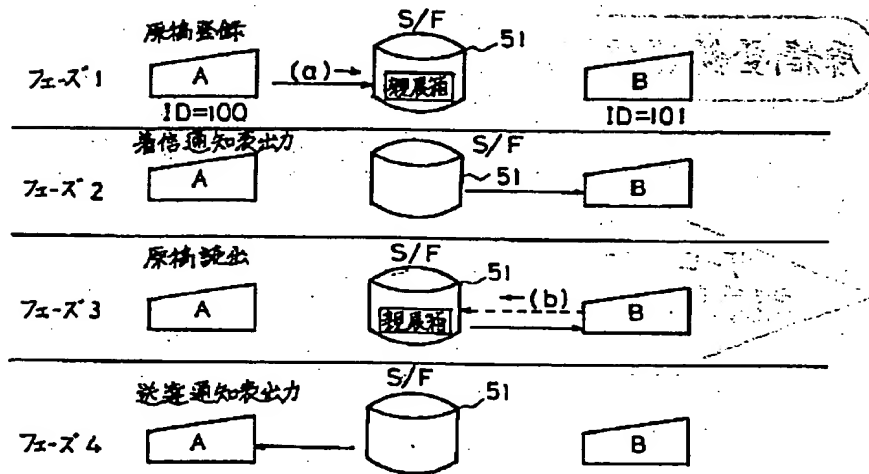




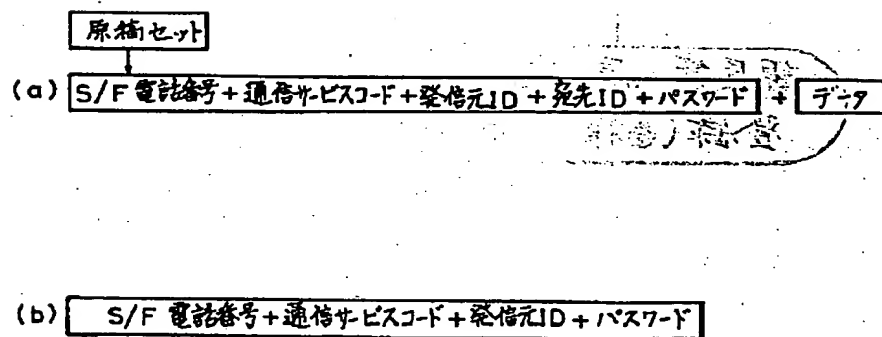
【図7】



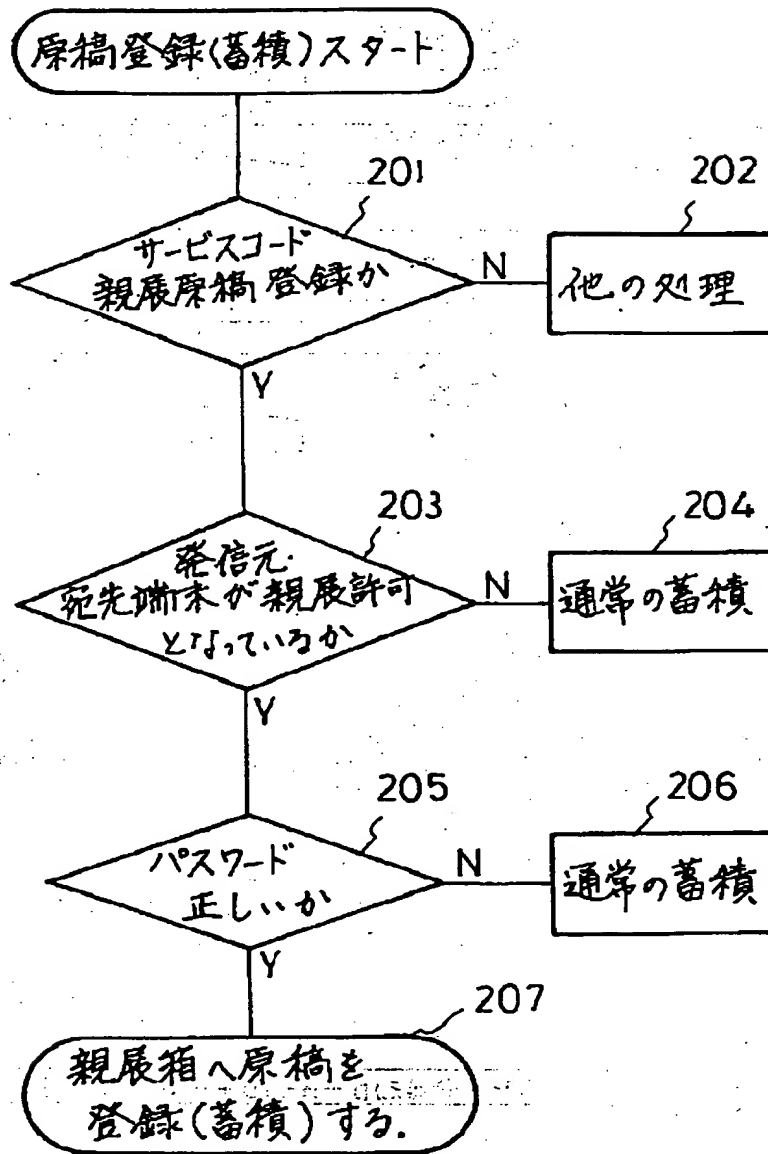
【図9】



【図10】

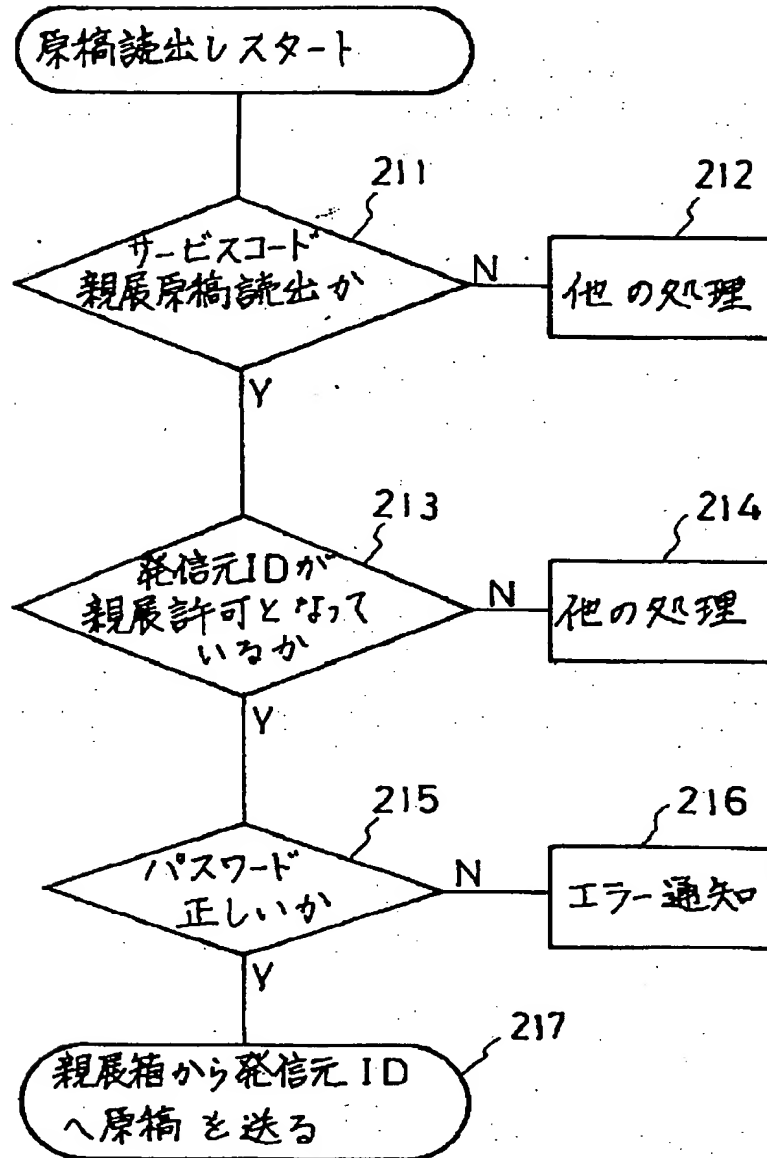


【図11】



【図12】

(DISK内データ削除)



**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning  
Operations and is not part of the Official Record**

**BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ **BLACK BORDERS**
- ☐ **IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- ☐ **FADED TEXT OR DRAWING**
- ☐ **BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- ☐ **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- ☐ **COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- ☐ **GRAY SCALE DOCUMENTS**
- ☐ **LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- ☒ **REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- ☐ **OTHER:** \_\_\_\_\_

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.**